

平成29年度 近畿運輸局入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成29年7月24日(月) 近畿運輸局 大会議室	
委員	阪口 祐康 (弁護士) 高橋 望 (関西大学教授) 藤本 昌志 (神戸大学准教授)	
	委員長 高橋 望 委員長代理 藤本 昌志 以上については審議に先立ち、委員会において選出された。	
審議対象期間	平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日	
説明事項等	① 工事に係る契約の報告について ② 物品・役務に係る契約の報告について ③ 指名停止措置等の運用状況について	
	①～③について、資料に基づき説明を行った。	
案件	総件数 102件	左記の案件のうちから抽出した以下の5件
一般競争入札	37件	① 一般競争「電子複合機等の保守」
指名競争入札	0件	② 一般競争「近畿運輸局公用車のガソリンの購入」
随意契約 (企画競争方式他)	65件	③ 企画競争「はなやか関西「食・農・グルメ×観光展」 in クアラルンプール」
		④ 企画競争「まちなか手ぶら観光利用促進実証事業」
		⑤ 企画競争「食の周遊ルート形成事業」
		について、資料に基づき説明を行った。
委員からの意見・質問・それに対する回答		
意見・質問	回 答	
●一般競争入札案件について 【役務】 電子複合機等の保守 ・予定価格と入札価格が同額になっているのは何故か。  ・リース契約と保守契約を分けている理由は。	・リース契約については 3 年契約、保守契約については毎年入札を行っている。なお、保守料の予定価格については、現在の保守料をベースに積算を行っているところである。  ・国には予算の制約があり基本的には単年度契約であるが、賃貸借のリース契約については 3 年分の予算が与えら	

<p>・1年目に応札した者の保守料を参考として予定価格を算出しているのであれば、当初落札した者に情報の優位性が発生するのではないか。</p> <p>・見積書等を複数者から出させる等の工夫があっても良いのではないか。</p> <p>・3年間のリース契約で機械というものの性質上、2～3年目も初年度と同額で良いという事ではなく、下げられる事も考えられるのではないか。</p> <p><b>【物品】</b>  <b>近畿運輸局公用車のガソリンの購入</b></p> <p>・3回目でようやく落札しているが、ここまで予定価格が下がったのは何故か。</p> <p>・今までもガソリンの契約は1者応札だったのか。</p> <p>・価格変動もあり、なかなか受けてもらえないという事か。</p> <p>・公用車のうち、1台はハイオクガソリンである理由は。</p> <p>●随意契約(企画競争方式)案件について</p> <p><b>【役務】</b>  <b>はなやか関西「食・農・グルメ×観光展」 in クアラルンプール</b></p> <p>・何故、1者のみの応札だったのか。</p>	<p>れた為である。</p> <p>・契約金額は公表しており、どの事業者も知りうる情報となっている。</p> <p>・おっしゃるとおりです。</p> <p>・現在の契約金額より高い金額で契約することにならないよう、現在の保守料金を維持若しくは安価になるよう考慮し、予定価格を設定しているところである。</p> <p>・予定価格は公告時現在の価格を基に算出しており、その時の価格の変動によって下がった。価格が一番安い時期という事もあり、公告を出しても入札がなく、3回目の時によりやく1者の参加があった状況である。</p> <p>・2者応札があった年もあったと記憶している。</p> <p>・その通りである。</p> <p>・昨年度に車両の交換を行っており、現在はレギュラー車のみとなっており、今年度においては全てレギュラーガソリンで契約を行っている。</p> <p>・観光事案を多く発注しており、また時期も重なった事から</p>
--	---

<p>・評価項目のうち「業務実施の確実性」の評価点が6割を切っているが、項目毎に足切りを設けない理由はあるのか。</p> <p>・「業務実施の確実性」が6割を満たさない理由に心当たりはあるか。</p> <p>・「業務実施の確実性」については、出来なければ意味がなく重要な要素である事から、足切りについて検討をして頂きたい。</p> <p><b>まちなか手ぶら観光利用促進実証事業</b></p> <p>・事業内容からも複数応募があってもと思うが、1者応募になっている理由について背景・原因等推察しているのか。</p> <p>・会計手続きに関して議論をする場であり、内容について論ずるべきではないと思うが、事業提案の仕方の検証をお願いしたい。</p> <p><b>食の周遊ルート形成事業</b></p> <p>・この案件も資料の受取業者は複数であったのか。</p> <p>・この種のインバウンド企画が多いようだが何故か。</p> <p>・訪日外国人として一括りにしているが、民族毎にターゲットを絞るなど、そろそろ細分化を図る段階に来ていると思うがいかがか。</p>	<p>業者側の人手の問題で、このような結果になったのではないかとと思われる。</p> <p>・特に承知しておりません。</p> <p>・分科会の各委員の採点を積み上げている事から、即答は出来ない。</p> <p>・ご指摘を踏まえ検討した方が良いのかもしれませんが。</p> <p>・説明書を複数の者が取りに来ており、興味はもたれていたが、何故提案が1者のみになったのかは不明である。</p> <p>・ご指摘のあったことは事業実施課に伝えておきます。</p> <p>・恐らく、そうだったと思います。</p> <p>・広域観光周遊ルートという事業があり、ゴールデンルート以外の観光周遊ルートを形成していこうと、各地域毎に大臣認定されてものであるが、平成27年度の補正予算で平成28年度に繰り越された事業が、昨年度は多かった。</p> <p>・ご指摘のあったことは事業実施課に伝えておきます。</p>
---	---

<p>・他社参入が難しいと思われない事案であるが、入札条件等障壁になる事がないよう、常に検証をお願いしたい。応札1者のみとなっている事案の共通項についてチェック・検証する等、気づかないうちに参入障壁となっている要素について、推察くらい出来ないものかと思っている。</p>	<p>・ご指摘の点は、今後検討してまいりたいと思います。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	
<p>特段の特記事項なし</p>	